

放流時の警報とお願い

放流時には下流の川原、及び沿川の人々に危険が及ばないように、より確実に情報を伝えます。



1

警報所からのサイレン・スピーカーによる警報

石手川ダム～重信川河口の間には、合計28カ所の警報所(サイレンスピーカー15カ所、スピーカー13カ所)があり、ダムに近接する3警報所(管理庁舎、宿野、末)は放流開始約30分前及び放流開始直前に、その他の25警報所は、各警報所地点の水位が上昇すると予想される約30分前に警報を行います。



警報所



スピーカー

警報所(ダムに近い管理庁舎、宿野、末の3カ所)

放流開始約30分前: 予告警報アナウンス*1+サイレン音*3
放流開始直前: 放流中の警報アナウンス*2+サイレン音*3

警報所(その他25カ所)

水位上昇の約30分前:
放流中の警報アナウンス*2+サイレン音*3

*1 予告警報は

「こちらは国土交通省石手川ダム管理支所でございます。まもなく石手川ダムから放流を行います。危険ですから川原に降りないでください。」とアナウンスします。

*2 放流中の警報は

「こちらは国土交通省石手川ダム管理支所でございます。現在、石手川ダムから放流を行っております。危険ですから川原に降りないでください。」とアナウンスします。

*3 サイレンは

スピーカーによる放送後、「50秒鳴って5秒休み」を3回繰り返します。

※警報所の位置は、裏面を参考にしてください。



2

警報車からのスピーカーによる警報

警報車2台が河川の両岸に分かれ、ダムから重信川河口まで、スピーカーによる警報を行いながら巡回します。警報内容は、警報所からの警報内容と同じです。

*ダム～末警報所間は、予告警報、放流中の警報の2回、末警報所～重信川河口間は、放流中の警報のみです。



警報車

3

放流情報表示装置(電光表示装置)による警報

石手川の湯渡橋～松山中央公園間の7カ所に電光表示装置を設置しており、ダムから放流しているときは、「雨のため増水に注意」と表示します。

放流情報表示装置



4

報道機関による放流情報

報道機関の協力により、ダム放流情報が放送されます。

テレビでは、テロップ(画面文字情報)がながれます。



警報が鳴ったら

川原にいる人は、ただちに川原から離れてください!!
川原へは絶対に降りないでください!!

川の防災情報

川の状況、ダムの放流通知等をリアルタイム発信。

〈パソコン〉

<http://www.river.go.jp/>

〈携帯電話〉

<http://i.river.go.jp/>



